* 2022年度　日本臨床発達心理士会東京支部　活動計画　◆

1. 総会の実施

規定に基づき、2022年5月に総会を開催し、2021年度の活動報告と決算報告、2022年度の活動

計画と予算の報告を行う。

1. 研修会・研究会等の開催
2. 年度内に２回、資格更新研修会を開催する。（ただし今年度第1回は、後述の全国大会への協力をするため、それを代替とする。第2回の日程は未定。）
3. 年度内に各1回、ネットワーク研修会を開催する。（発達臨床研究ネットワーク：6月実施予定、他日程は未定。ネットワークについては、４を参照）
4. 第18回全国大会への協力

　　　2022年8月に行われる第18回全国大会の担当支部として、企画等の準備や運営の協力をしていく。

1. ネットワーク作り

　　　　　共通する領域・職域に関わる会員同士が情報交換や研修会を行うことで、会員相互の交流と研鑽を

深めていくため、引き続き下記のネットワーク活動（主として研修会）を行う。

1. 特別支援教育ネットワーク：特別支援教育に関わる教員を中心にしたネットワーク
2. 子育て・発達支援ネットワーク：乳幼児期の子育て支援、発達支援に関わる臨床発達心理士を

中心としたネットワーク

1. 発達臨床研究ネットワーク：発達臨床や発達臨床についての基礎研究に関わる人、または関心の

ある人を中心としたネットワーク

1. ホームページの運営

　ホームページを運営し、支部の活動についての情報提供、研修会案内、ネットワーク活動のサポート、被災地支援の状況報告、ニューズレターの閲覧、全国士会や他支部へのリンクなどができるようにする。

6．「災害支援委員会」への参加・協力

　「災害支援委員会」に参加し・協力し、災害対策支援を行う。

JDDネットワークなどと連携し要請に応じて協力していく。

災害支援活動プロジェクトサイト（ぴえろプロジェクト）を活用する。

７．「危機支援委員会」への協力

日本臨床発達心理士会とともに〈国内の子の引き渡し強制執行の補助者〉に協力する。

７．日本臨床発達心理士会への参加・協力

　日本臨床発達心理士会幹事会等に幹事が出席し、情報共有、発信、提案等を行っていく。

　　８．東京特別支援教育教室巡回相談心理士関連4資格連絡会への参加